市 長 記 者 会 見

本日の案件

1. 半谷静香選手への「いわき市民スポーツ栄誉賞」の授与について
2. 「スマホ市役所」はじめます！
3. 新たに常勤医師を確保できた診療科について
4. スマートタウン（DX・GX）モデル都市構想

令和6年9月24日

市 長 記 者 会 見

案 件 ①

1 半谷静香選手への「いわき市民スポーツ栄誉賞」の授与について

1　いわき市民スポーツ栄誉賞について

いわき市市民栄誉賞

- **スポーツ**の分野　…　**いわき市民スポーツ栄誉賞**
- **芸術文化**の分野　…　**いわき市民芸術文化栄誉賞**

↓ 表彰

市民や団体等

＝

市民の誇りとするにふさわしい顕著な成績又は成果を収めたことにより、**市民意識の向上及び発展に寄与するところが著しい**と認められるもの。

本庁舎前応援立看板

2　今回の表彰及び過去の受賞歴について

・半谷静香（はんがいしずか）選手

パリ2024パラリンピック競技大会
柔道女子48kg級Ｊ１クラスへ出場

銀メダルを獲得！！

この功績は報道等でも大々的に取り上げられるなど、本市の名を高めたことから、いわき市民スポーツ栄誉賞表彰者に決定した。なお、半谷選手については、リオ2016パラリンピック競技大会の柔道女子48ｋｇ級において、５位入賞の成績をおさめられいわき市民スポーツ栄誉賞を受賞しているため、**<u>今回２度目の受賞</u>**となる。

※過去にいわき市民スポーツ栄誉賞を受賞したことのある個人については、先に受賞した成績又は成果を上回ると認められる成績又は成果を収めた場合に限り、再度の表彰の対象とすることになっている。

３　表彰式について

令和６年10月15日（火）　14時～
市役所本庁舎３階　秘書課特別応接室にて（予定）

さらに　「いわき応援大使」委嘱状交付式も併せて実施

市 長 記 者 会 見

案 件 ②

2 「スマホ市役所」はじめます！
～LINEを活用し様々なサービスをスマホの中に～

スマホ市役所はじめます！

～LINEを活用し様々なサービスをスマホの中に～

10月1日
サービスイン

LINEを活用したものとしては、全国中核市最大のメニュー数

本年10月、市民の皆さんの暮らしがもっと便利になるよう、いわき市のLINE公式アカウントをリニューアルします。

スマホで市役所の手続きや予約ができるようになるなど、さまざまな機能を追加します。

より便利な機能をどんどん追加し、いつでもどこでも行政サービスを利用できる「スマホ市役所」を目指します。

New

市役所がより身近に！

LINE から手続きが可能になります

もっと暮らしを便利に！

市政情報やまちの話題を LINE でお届け!

希望する市政情報をプッシュ型でお知らせ

災害発生時の緊急情報の発信など

お問い合わせに自動で回答

いつでもどこでも

LINE で！

大型ごみの個別収集の申込

子育て関連の教室の予約

小中学校への朝の欠席連絡

住民票や税証明の発行

空いている児童クラブをさがす

リッチメニュー

メッセージの下部に表示されるメニューバー

▶階層上位には子育て世代にニーズの高いサービスを配置

▶視認性が高いデザインを作成

イメージ

イメージ

全体のイメージ

60サービスを予定

医療・福祉・健康　8サービス
けんしん（集団）の予約
受診券の再発行
特定保健指導の案内
いわき健康チャレンジ事業
心の健康相談
ひきこもり相談支援
救急・休日・夜間診療のお知らせ
AEDがある場所をさがす

学校　7サービス
学校連絡（欠席・遅刻・早退）
学校連絡の生徒・児童登録
学校連絡の生徒・児童削除
すこやか教育相談
子ども健康教育相談
小中学校のお知らせ
教育委員会のお知らせ

約2万人が対象

市の情報　6サービス
広報いわき電子版
プッシュ配信
市民参画（市民意見など）
イベントカレンダー

子育て　9サービス
病児病後児保育室の利用
保育園などをさがす
赤ちゃん絵本プレゼント申請
マタニティサロン予約
離乳食教室予約
家庭児童相談
母子・父子自立支援相談
母子健康相談
放課後児童クラブをさがす

年209件

新規登録約1千人/年

防災対策　4サービス
気象警報・災害情報
避難所検索
河川洪水、津波、浸水、防災マップ
り災証明書の申請受付（自然災害）

ごみ　4サービス
大型ごみ収集申込み
ごみ分別チャットボット
ごみカレンダー表示
ごみリサイクルお知らせ

取扱い9千件/年

消防　6サービス
防火管理者講習申込
防災啓発用具の貸出
住宅用火災警報器取付支援
講習試験の案内
消防団募集の案内
消防団員の在職証明書

公共施設損傷通報　1サービス

手続き　9サービス
印鑑登録証明書
戸籍全部（個人）事項証明書、
戸籍の附票の写し
住民票の写し
納税証明書
軽自動車税納税証明書
所得額課税額証明書
お出かけ市役所デマンド予約
飼い犬の死亡届
犬猫無償譲渡引取受付

発行15万件/年

予約相談　6サービス
消費者生活相談
女性相談
法律相談（弁護士）
市政相談
税務相談（税理士）
公共施設予約

サービスのスケジュール

First-10月

57サービス

- 最寄りの保育所をさがす放課後児童クラブの空き状況を確認する
- 小中学校に通う児童生徒の欠席などを連絡する
- パブコメ・市民アンケート回答

Second-12月

1サービス

- 行政MaaSを使ったデマンド型での相談を予約

Last-3月

2サービス

- 公共施設の利用申し込みをLINEからできる
- 大型ごみ回収の申込みをする

これらのほか、ニーズの大きいサービスを適宜追加してまいります

LINE 公式アカウント

友だち追加

まずは友だち追加から

登録方法１　二次元コードから登録

LINEアプリの「ホーム」➡「友だち追加」
➡「二次元コード」で右の二次元コードを読み取り

登録方法２　ＩＤ検索から登録

LINEアプリの「ホーム」➡「友だち追加」
➡「検索」で右のIDを入力

LINE ID
@iwakicity

市 長 記 者 会 見

案 件 ③

3 新たに常勤医師を確保できた診療科について

医療センターの主な特徴

福島県浜通り地区唯一の救命救急センターの運営

・当市単独で形成された二次医療圏（いわき医療圏）をはじめ、近隣の相双地区や茨城県北部を圏域として第三次救急医療を提供

高度・急性期医療の提供、感染症医療・災害医療の提供

・地域がん診療連携拠点病院
・地域周産期母子医療センター
・第二種感染症指定医療機関
・地域災害拠点病院
（令和６年能登半島地震の発災後には被災地に「DMAT」を派遣）

地域連携の強化

・新病院開院と合わせて「患者サポートセンター」を設置し、地域の医療機関等との連携を深める等、「入退院の支援」を強化

診療科・医師数

主な診療科目（標榜科：28診療科）

循環器内科、消化器内科、外科、整形外科、脳神経外科、小児科、
心臓血管外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、救急科　等

常勤医師数の推移（各年４月１日現在）

年度	H30	R１	R２	R３	R４	R５	R６
常勤医　師数	127	138	132	139	140	140	138
内研修医	17	20	20	25	26	26	25

令和６年10月１日
常勤医師数140人（見込み）

新たに常勤医師を確保できた診療科

いわき市医療センター
Iwaki City Medical Center

これまで（令和５年度）

７つの診療科で常勤医師不在

①呼吸器内科
②リハビリテーション科
③糖尿病・内分泌科
④脳神経内科
⑤皮膚科
⑥緩和ケア内科
⑦腎臓・膠原病科

確保

今後（令和６年 10月以降）

新たに常勤医師を確保できた
３つの診療科

◊ 呼吸器内科
◊ リハビリテーション科
◊ 糖尿病・内分泌科

継続

常勤医師不在　７→４診療科

①脳神経内科
②皮膚科
③緩和ケア内科
④腎臓・膠原病科

引き続き常勤医師の確保に努める

診療体制について

常勤医師を確保できた診療科の状況等

◊ 呼吸器内科　令和６年10月から常勤医師 １名 体制
◊ リハビリテーション科　令和６年10月から常勤医師 １名 体制
◊ 糖尿病・内分泌科　令和６年４月から常勤医師 １名 体制

☞３つの診療科とも、当面、「常勤医師１名体制」で診療を行っていくため、今後、体制を整えながら、段階的に診療体制の充実を図って参ります

新たな診療体制等

診療科名	新たな診療体制等
呼吸器内科	肺がんなどの腫瘍に関する診療や入院患者の肺疾患の対応等
リハビリテーション科	リハビリテーション室のサポートや指導のほか、 リハビリ目的の転院の必要性や転帰先についての助言等
糖尿病・内分泌科	入院患者の糖尿病などに関する専門的な助言等

☞常勤医師不在が続いている、脳神経内科、皮膚科、緩和ケア内科、腎臓・膠原病科の４つの診療科はもちろんのこと、その他の診療科においても、常勤医師の確保に向け、今後も、大学医局への働きかけを続けて参ります

市 長 記 者 会 見

案 件 ④

4

スマートタウン（DX・GX）モデル都市構想
スマートライフを実現する宅地開発(全298区画)を始動 !!
～いわきスマートタウンモデル地区推進事業実施計画の策定について～

事業概要

- 本事業は、**市が策定した基本戦略に即して**、❶いわきニュータウンにおける未開発地（市土地開発公社の所有地）＝**拠点エリアの開発（ハード）**と**❷地区や市が抱える課題解決に繋がるスマートシティの取組み（ソフト）**を実施する**民間事業者を公募・選定し、官民共創のもと推進する事業**

図　いわきスマートタウンモデル地区推進事業　基本戦略における開発ビジョン等

R3～4

市は、地域・市民の意見を踏まえながら**基本戦略を策定**、併せて企業対話を実施

R4～5

基本戦略に即して、市及び公社と一緒に開発・まちづくりを実施する**パートナーを募集（実施計画の提案を募集）**し選定

R5～

基本協定を締結し、実施体制や役割分担を明確化。提案内容をベースに、庁内及び利害関係者と協議・調整し、事業者において実施計画(案)を作成

R6(現在)

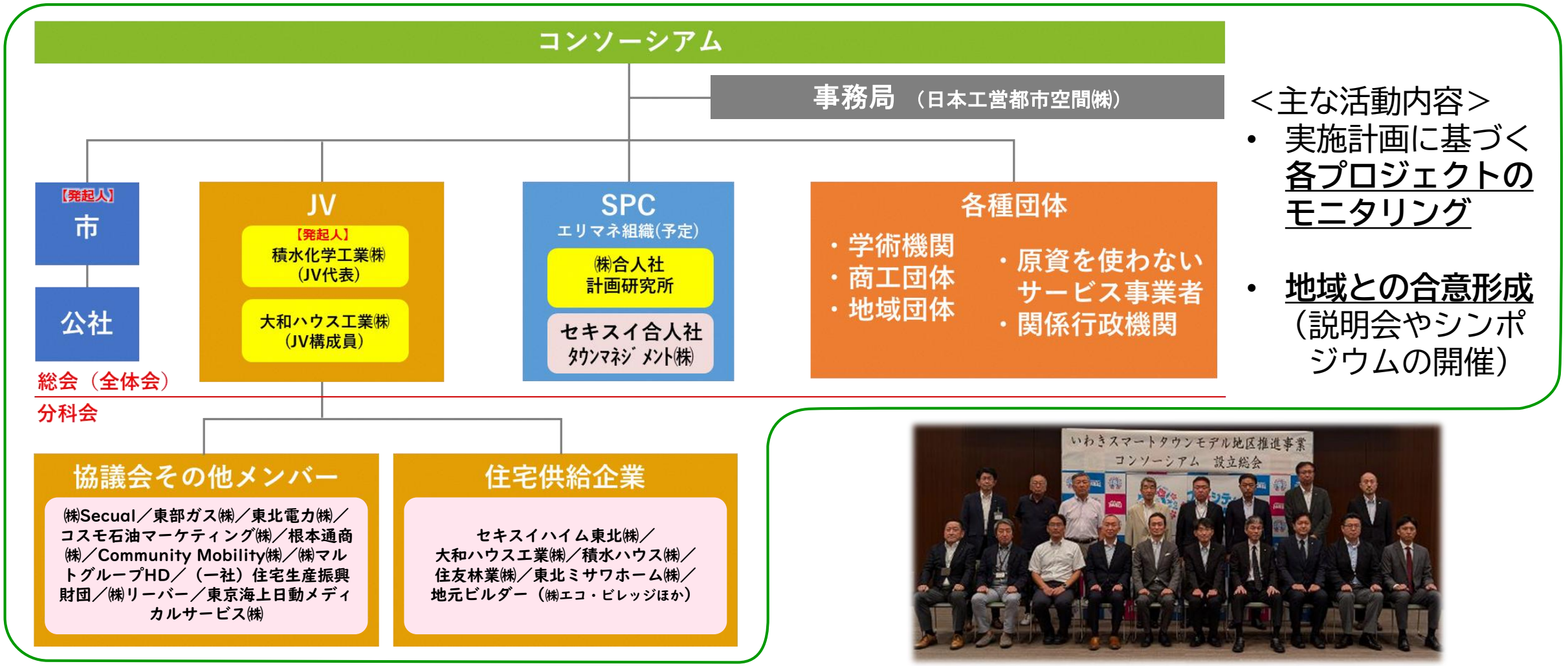
官民共創のもと、各プロジェクトを推進する体制として、**コンソーシアムを組成**し、聴取した意見や助言を踏まえ**実施計画を策定**

R6～

各プロジェクトの実施へ

直近の取組み

- 2024年８月27日に本事業のコンソーシアムを設立。設立総会では、コンソーシアムの2024年度事業計画や予算(案)を承認。また、実施計画(案)に対する意見・助言などを聴取し、事業者に伝達。



＜主な活動内容＞

- 実施計画に基づく各プロジェクトのモニタリング
- 地域との合意形成（説明会やシンポジウムの開催）

図　コンソーシアムの構成

写真　設立総会の様子

実施計画の概要

- 実施計画では、<u>拠点エリアの土地利用計画</u>や各種<u>スマートサービスの導入計画などを定めている</u>。
- コンソーシアムからの意見・助言を反映し、実施計画を策定

【8/27コンソーシアムにおける主な意見】

- スマートサービスの開発は日進月歩。サービスのアップデートや発展性に留意し、<u>柔軟に計画を見直していく</u>ことが必要。
- 本事業の実証・実装を踏まえ、<u>市内全域へ波及させていくモデル性</u>を示した方がよい。
- コミュニティ施設は、地区内外の学生のニーズも想定される。<u>本事業の周知や広報を十分に行い、特に若者に知ってもらう</u>ことが大切。

反映

実施計画の概要（全体コンセプト）

市の課題や地域住民ニーズに寄り添った先駆的なまちづくりを計画

- 代表企業である積水化学工業が掲げるまちづくりのコンセプト「SEKISUI Safe & Sound Project」のノウハウを最大限に取り入れ、参加企業の総合力を結集させた地域貢献型の活気溢れるまちづくりを推進

「SEKISUI Safe＆Sound Project」コンセプト

① Safe	② Sound	③ Safe&Sound
安心・安全な**基盤整備**	既成市街地にも波及させる**サービス**	エリアマネジメントによる**持続性**

いわきスマートタウンモデル地区基本戦略 基本方針

①	②	③
豊かさと安心を持続するまちづくり	必要なサービスに、誰もがアクセスできるまちづくり	世代循環を促し、住み続けられるまちづくり

図　対象地：いわきニュータウン地区全体図

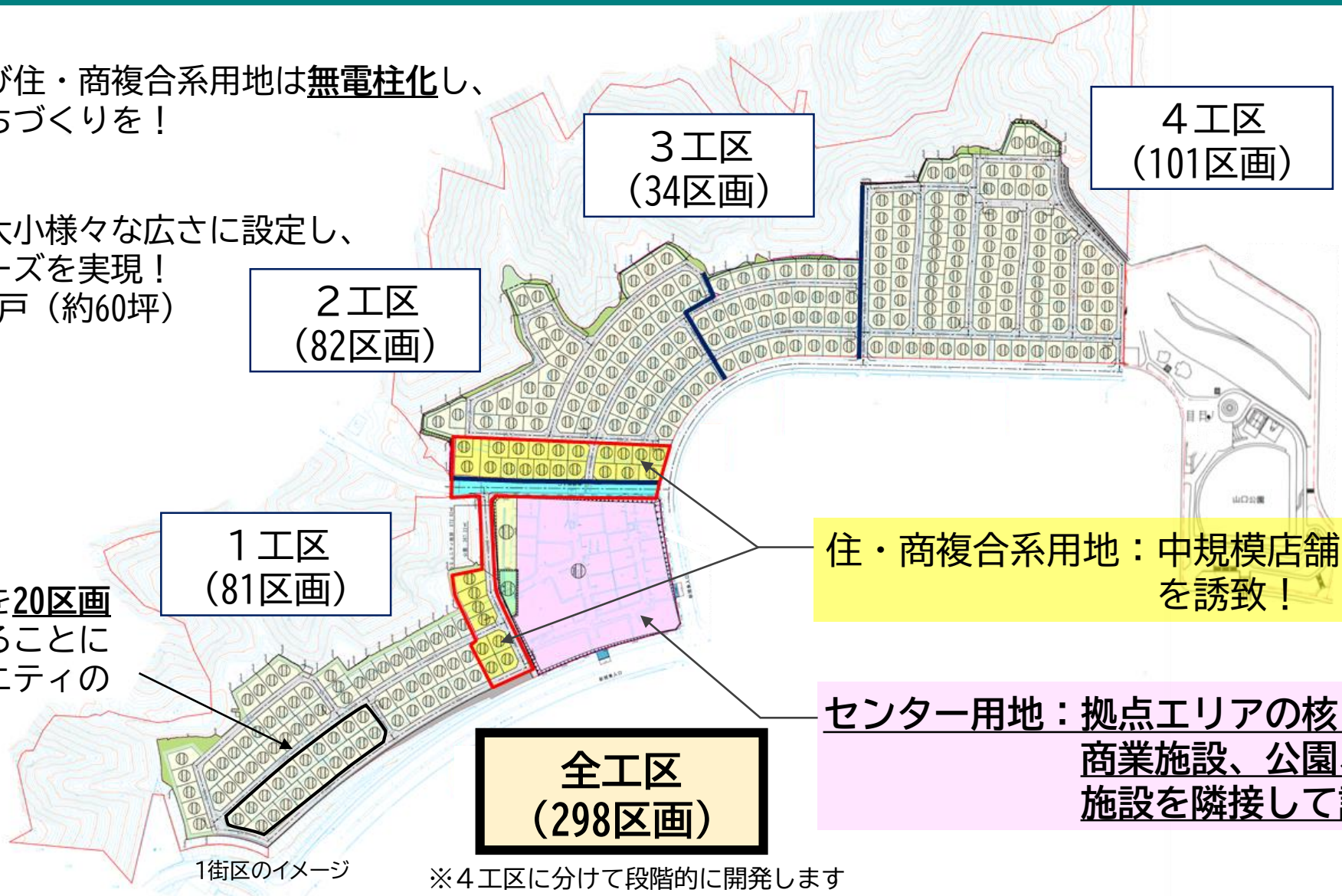
実施計画の概要（土地利用計画）

全体コンセプトに基づく良好な住環境や景観形成を図るための土地利用の方針

○　戸建て用地及び住・商複合系用地は**無電柱化**し、災害に強いまちづくりを！

○　土地の面積は大小様々な広さに設定し、多様な居住ニーズを実現！
平均198.50㎡/戸（約60坪）

○　ひとつの街区を**20区画程度**に配置することにより、コミュニティの創出を！



1街区のイメージ

※４工区に分けて段階的に開発します

住・商複合系用地：中規模店舗や集合住宅などを誘致！

センター用地：拠点エリアの核となる場
商業施設、公園、コミュニティ施設を隣接して設置！

実施計画の概要（各プロジェクトの実施エリア）

市では、いわきニュータウンや拠点エリアでの
実施プロジェクトの効果等を検証しながら、
市全体への波及・展開を目指します！

拠点エリア

①全戸ＺＥＨ住宅導入プロジェクト
②電力の見える化による節電
　＋環境価値の地域循環サービス導入
　プロジェクト（③導入住宅を除く）
⑧全戸一括インターネット導入プロジェクト
⑩多世代居住可能なゾーニング提案
　・まちづくりプロジェクト

⑦地域交流を活性化する
コミュニティ施設
整備・運営プロジェクト

④ペロブスカイト太陽電池による
太陽光発電施設の再生プロジェクト

いわきニュータウン全体

③太陽光発電・蓄電池システム導入促進プロジェクト
　（②導入住宅を除く）
⑤安全安心な都市基盤導入プロジェクト
　（一部拠点エリアのみ）
⑥買い物支援プロジェクト
　（一部拠点エリアのみ）
⑨ＡＩオンデマンド相乗り交通サービス
　実証プロジェクト
⑩既成市街地エリア住み替え応援プロジェクト
⑪いわきＮＴエリアマネジメント構築プロジェクト
⑫オンライン健康相談・診療サービス
　実証プロジェクト
（仮称）徒歩行動推奨による健康増進プロジェクト
（仮称）シェアモビリティ実証プロジェクト

➢ 以降のスライドでは、**主なプロジェクト（図中下線太字）**を紹介します。

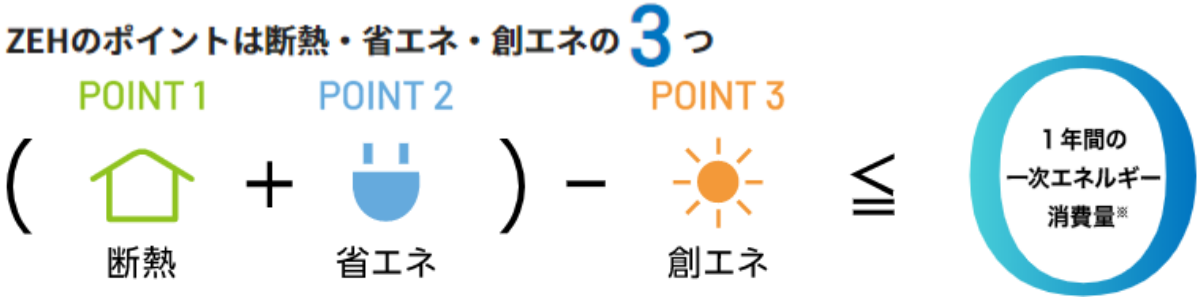
実施計画の概要（主なプロジェクト）

①全戸ＺＥＨ住宅導入プロジェクト
（ゼロエネルギーハウス）

サービス概要

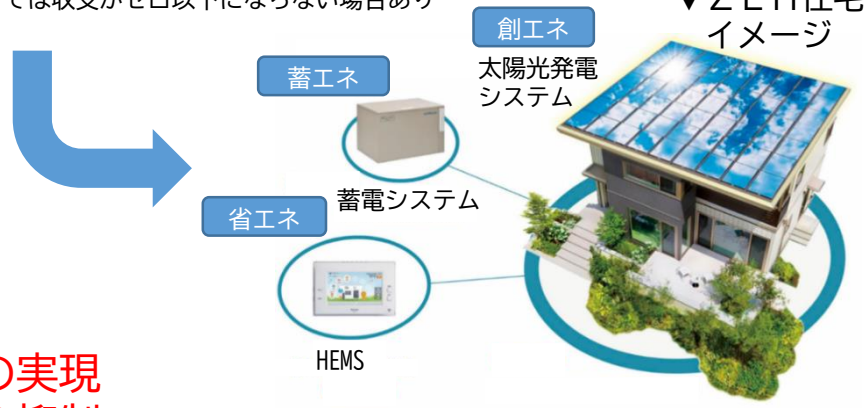
・全298区画の戸建て街区において、**ＺＥＨ住宅を標準採用**

※ZEH…断熱性能を高めることや、消費エネルギーを少なくすることによる「省エネ」と、太陽光発電による「創エネ」により、エネルギー収支ゼロを目指すもの。



※暖房設備、冷房設備、換気設備、照明設備、給湯設備のエネルギー消費量をそれぞれ計算し、合計して算出
※使用環境等の条件によっては収支がゼロ以下にならない場合あり

▼ＺＥＨ住宅イメージ



目的・効果

①脱炭素化の実現
②使用電力の抑制
③経済性向上・停電時の備え

④ペロブスカイト太陽電池による太陽光発電施設の再生プロジェクト

サービス概要

・既存の太陽光発電設備とその機能を活用した再生事業
・**売電はエリアマネジメントの運用に活用し、地域住民への還元**を目指す

▼ペロブスカイト太陽電池の概要

・製品重量が1kg ～ 2kg/㎡と軽く、フレキシブルなため、ビルの壁面や小さい屋根等でも設置が可能
・国が技術開発に大きく力を入れている次世代型の太陽電池

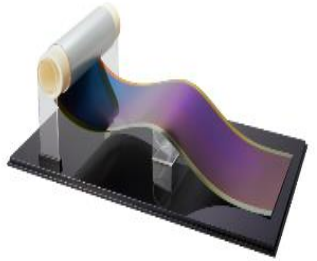


図　太陽光発電集中連系システム配置図

目的・効果

①既存施設の利活用
②地域（社会）資本の活用率の向上
③災害発生時のレジリエンスの向上

実施計画の概要（主なプロジェクト）

⑤安全安心な都市基盤導入プロジェクト

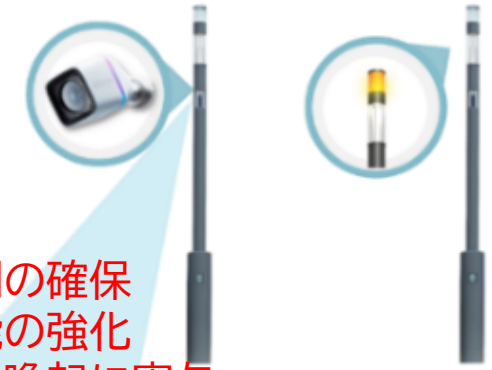
サービス概要

⑴<u>拠点エリア内</u>「戸建て用地」及び「住・商複合系用地」<u>の無電柱化を実施</u>

⑵小型の検知器を持った小学生や高齢者などの<u>行動経路がスマートフォンで確認できるタウンセキュリティを形成</u>

▼小型検知器（タグ）イメージ

⑶防犯カメラや災害情報などを備えた<u>スマート街灯を整備</u>



目的・効果

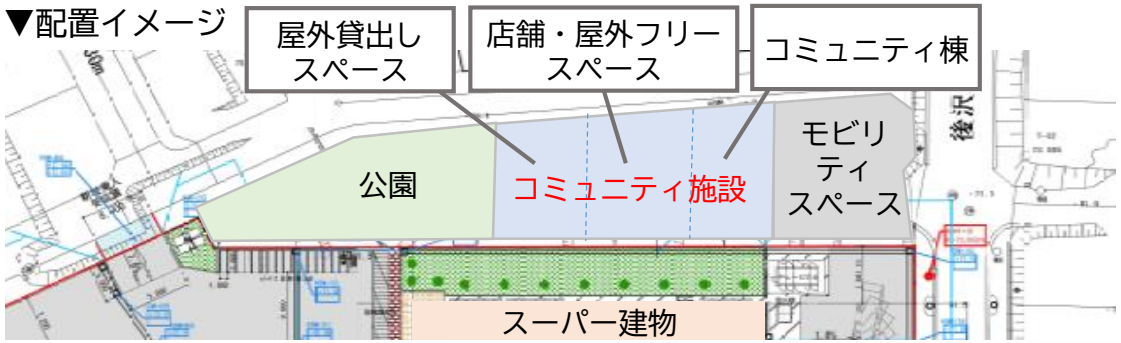
⑴①景観の向上及び安全な歩行空間の確保
⑴②災害対策に寄与　⑵見守り機能の強化
⑶拠点エリアの防犯性強化及び注意喚起に寄与

⑦地域交流を活性化するコミュニティ施設整備・運営プロジェクト

サービス概要

・商業施設と公園に隣接して、集会スペースやコワーキングスペースなどを有する<u>コミュニティ棟や店舗を設置</u>
・物販・フリーマーケット等の地域開放型のイベント利用ができる<u>屋外貸出しスペースを設置</u>

▼配置イメージ



▶コミュニティ施設周辺の賑わい空間イメージ

目的・効果

・多世代交流・地域交流の活性化

実施計画の概要（主なプロジェクト）

⑨ＡＩオンデマンド相乗り交通サービス実証プロジェクト

サービス概要

・決まった経路や時刻表がない、予約型の交通サービス
・**ＡＩを用いて、最適なルートを検索し相乗りしながら送迎**
・対象区域は、いわきＮＴ地区全域

▼ＡＩオンデマンド利用イメージ

目的・効果

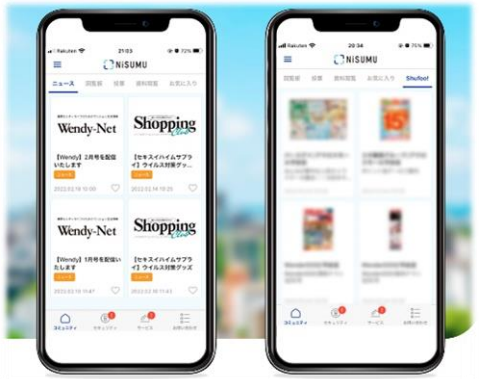
①交通の最適化
②ＡＩデータの蓄積・分析による業務効率化

⑪いわきＮＴエリアマネジメント構築プロジェクト

サービス概要

・**各スマートサービスと連携し**、コミュニティ施設やモビリティの予約、タウン及びホームセキュリティの管理機能、イベント・防災防犯・生活関連等の**コミュニティ情報の発信可能なツール（アプリ）を開発**
・拠点エリアをはじめ、**周辺住民が利用可能**な開発を実施
・利用データの収集や解析を行い機能のアップデートを図る

▼開発アプリのイメージ

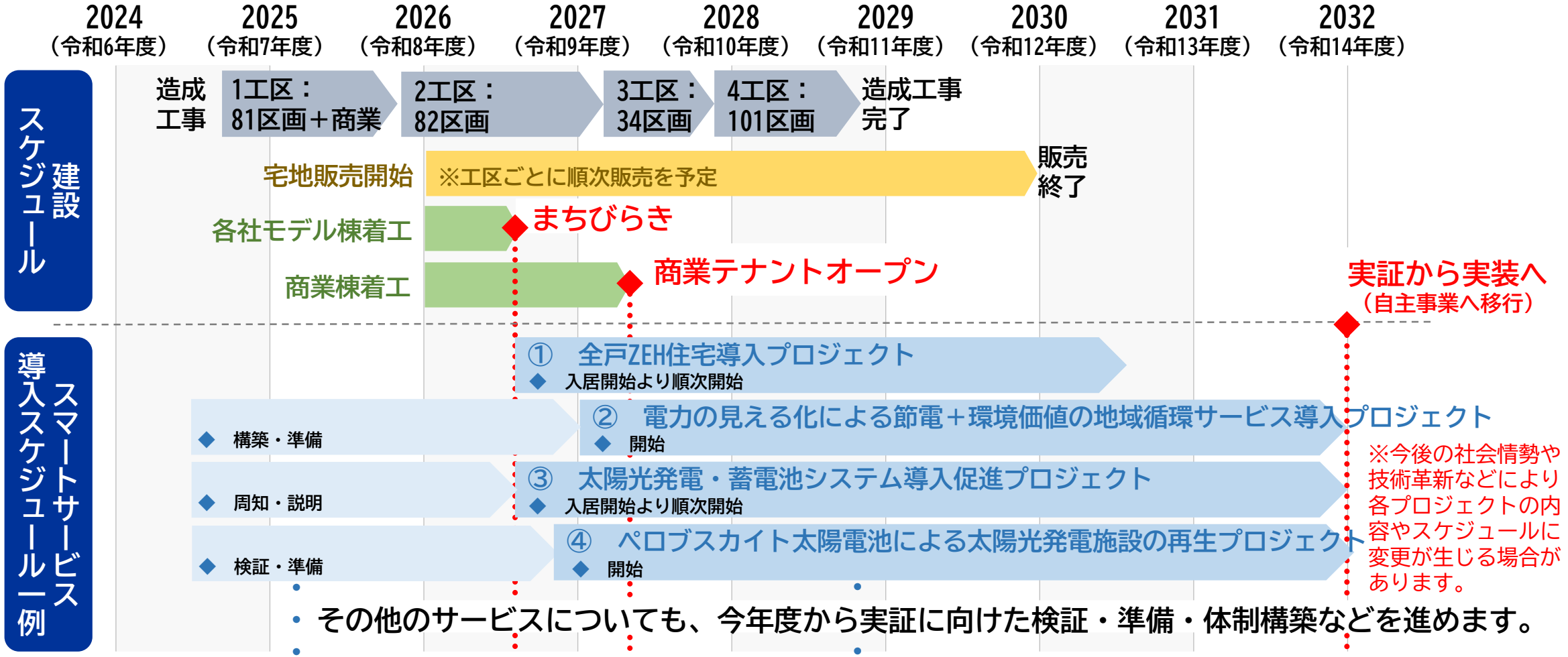


目的・効果

①子育て世代が安心して子育てできる環境作り
②社会的欲求を満たせるコミュニティ環境をサポート
③地域コミュニティの活性化促進をサポート

実施計画の概要（事業・建設スケジュール）

- 第１工区が完成する**令和８年度のまちびらきを目指し、今年度から造成工事に着手**します。
- 各スマートサービスは、コンソーシアムとも連携し、**今年度から実証・実装に向けた検証・準備・体制構築などを進めます**。



今後の取組み

○　シンポジウムの開催

☞　市では、**本事業をモデルとして市全体への波及を目指します。**

そのため、本事業やスマートシティに関する理解醸成に向けて、コンソーシアムと共催で、市民の方はもとより広く参加者を募りながらオープンな場として、**シンポジウムを開催予定**

（シンポジウムでは、事業説明、基調講演、パネルディスカッション、企業ブースの設置などを予定）